

## 第2回 療育講座を開催しました。

第2回 療育講座として、ひまわりの丘地域生活支援センター・中濃圏域発達障がい支援センターより、発達障がい支援専門員・言語聴覚士の浅野和枝先生にお越しいただき、“ことばの発達と幼児期に大切にしたいことばへのアプローチ”というテーマで療育センターを利用して頂いている保護者の方向けに、講演会を開催いたしました。

浅野先生には、言語聴覚士の立場から、次の様な内容についてお話をして頂きました。

- ① 子どもの発達について
- ② ことばの発達について
- ③ ことばを育てるとは
- ④ 構音障害について
- ⑤ 家庭でできることについて



当日は、保護者、職員を含め49人が参加しお話を聞き、講演を聞いた保護者の方からは、次の様な感想を頂きました。

・つついことばに関して、違っていると言い直しをさせてしまっていますが、まずは楽しくコミュニケーションをとれるようになっていきたいと思いました。

・とても分かりやすく、自分の子どもは何が苦手なのか、どうしていけばいいのか、どう働きかければいいのか分かりました。

・ことばが出ない事を焦らずに、順序を踏んで発達を促していきたいと思いました。

・息子はもうすぐ2歳になりますが、まだ一言も話すことができず悩んでいました。けれど、指さしがとても多く、指さしがことばに繋がっていることが分かり、子どもなりに頑張っていることがわかりました。

・どのように生活していけばよいかや、生活の中で遊びを通してことばの力をつけていくことができるというお話がためになりました。

専門的な立場から、ことばの発達についてお話をして頂きとても有意義な時間がもてました。今後の家庭生活や療育指導の中で生かしていきたいと思えます。